

令和 2 年度 事業報告

特定非営利活動法人 煌の会

1. 就労継続支援 B 型事業・・・工房すぴか

1) 事業所開所状況及び利用実績

年間開所日数・・・ 274 日、 のべ利用者数・・・ 3,568 名(前年比 109%)

	就労継続支援 B 型 サービス実績				
	利用延べ日数 (% = 前年比)	開所 日数	日平均利用数 (人/日)	在籍 人数	平均利用日数 (日/人)
令和 2 年 4 月	257 (90%)	23	10.3	26	9.2
5 月	292 (108%)	23	12.7	27	10.8
6 月	283 (111%)	24	11.8	27	10.5
7 月	325 (105%)	23	14.1	28	11.6
8 月	317 (114%)	23	13.8	30	10/6
9 月	332 (156%)	23	14.4	30	11.1
10 月	332 (130%)	24	13.8	30	11.1
11 月	316 (110%)	22	14.4	30	10.5
12 月	306 (106%)	23	13.3	31	9.9
令和 3 年 1 月	270 (100%)	22	12.3	31	8.7
2 月	258 (95%)	21	12.3	31	8.3
3 月	299 (101%)	23	13.0	31	9.6
合計	3,568 (109%)	274	13.0		10.2

利用延べ日数は前年度の数字を上回った。

4 月はコロナウィルスの感染リスクに恐れて登所を控えた利用者があり利用日数が減少した。その後、在宅支援の体制を整備し、5 月は全面的に在宅支援を実施。

感染リスクが比較的低下した 6 月以降は、在宅支援の効果が認められた一部の利用者を除いて、シフト制の登退所や、館内の換気消毒の徹底など感染防止対策を施して工房での支援活動を再開した。

従来から登録利用者の利用頻度が少ない施設であったが、当年度は利用頻度が低い利用者の新規登録が多かった。そのため年間を通して登録者数は増加したが、一人あたりの出席率は減少傾向をたどった。

2) 販売実績

● 販売会 計54日【前年比 ▲43日】

<官庁主催販売会> 合計 28日

	若林区役所	計	12日
仙台市) ふれあい製品展示販売会	青葉区役所	計	4日
	地下鉄仙台駅	計	7日
仙台市) ふれあい製品フェア	市民広場	計	3日
宮城県) 働く障害者ふれあいフェスティバル	宮城県庁	計	2日

<一般販売会> 合計 26日

R02/7/23	きょうされん宮城支部第1回大バザール (泉中央おへそひろば)
R02/7/24~7/26	奇数アトリエ (AER)
R02/8/8~8/10	エスパルスマイルマーケット (エスパル仙台)
R02/10/4	福の市 (市民広場)
R02/10/11	エスパルスマイルマーケット (エスパル仙台)
R02/10/24	きょうされん宮城支部第2回大バザール (泉中央おへそひろば)
R02/10/6	ナイスハートバザール (仙台駅コンコース)
R02/11/7	福の市 (市民広場)
R02/11/14~11/15	暮らしの市 (塩竈市杉村惇美術館)
R02/12/14~12/16	クリスマスイベント (メリーメリークリスマスランド)
R02/12/19~12/20	たがさぼクリスマス雑貨市 (蔦屋書店 多賀城市立図書館)
R03/1/9~1/11	エスパルスマイルマーケット (エスパル仙台)
R03/3/11~3/14	エスパルスマイルマーケット (エスパル仙台)

● 委託・卸売実績計15件【前年比+7件】

常設		期間限定	
継続	東京都写真美術館 Nadiff BAITEN (ニューアートディフュージョン)	7/22~7/30	みやぎの“働く障害者ふれあい商品”店内通販 (宮城県庁+みやぎセルプ)
継続	綴 Café (ミライトス株式会社)	7/29納品	仙台市 デニムマスク製造
継続	かむり学園 (社会福祉法人 愛泉会)	4/27~5/10	#tohokuru (株式会社金入) vol. 1
継続	島村楽器 仙台ロフト店	6/12~6/21	#tohokuru (株式会社金入) vol. 2
継続	ヘアーサロンカナヤ	7/24~8/2	#tohokuru (株式会社金入) vol. 3
新規	コセキカメラ (コセキ株式会社)	2/1~	#tohokuru (株式会社金入)リニューアルオープン
新規	余白 (株式会社パワフルジャパン宮城)	2/13~3/28	永遠のソール・ライター展@美術館「えき」KYOTO (㈱コンタクト)
新規	南三陸ミシン工房 (材料のみ)		

3) 販売概況

従来から販売会を主たる販路としていたが、新型コロナウイルスの感染拡大による相次ぐイベント開催中止により、販路が大幅に絶たれてしまった。その結果、金額ベースで前年比48%減の商品売上となった。

<販路別概況>

- 官庁系販売イベント

仙台市や宮城県が主催する官庁系販売イベントでは地下鉄仙台駅など販売機会が増えたことにより前年比17%増となった

- 一般イベント

全体売上の過半数を占める一般イベントでは前年比65%減となり大きな打撃を受けた。3月上旬～7月中旬の一般イベント参加はゼロだった。

- 取扱店

当団体の商品に関心を寄せてくださったパワフルジャパン宮城様や南三陸ミシン工房様との新規取引があった。委託販売先の販路拡大や、コラボ商品制作による材料卸売などで前年比11%増となった。

- 自社店舗販売

平成30年にさをり本舗ねこやを閉店し、現在の自社店舗販売は工房すぴかの一角で販売を行うのみとなったが、ねこや閉店以降も堅調に売上が増えており、令和2年度の売上額は平成30年度比で1.5倍となった。

- 自社サイト経由

自社サイト経由での販売は前年比3.4倍の売上。ネット経由での注文では、前述の委託販売に(株)金入様のプロジェクト#tohokuruでの売上も含まれ、ネット経由での売上増加傾向が明らかとなった。令和3年度に立ち上げる自社ECサイトに期待する。

4) 工賃支給

生産活動事業については、感染症拡大により大きな影響を受け、工賃支払総額は前年比7.3%減の155.6万円となった。一方、支払人数は前年比22.9%増の延べ301人となり、平均工賃は24.5%減の5,171円となった。

持続化給付金を活用して広報宣伝に関わる設備を強化し、余剰となった150,573円については、理事承認の上、工賃変動引当金として繰り入れた。

2. 介護サービス包括型共同生活援助事業・・・グループホームすばる

	共同生活援助事業 サービス実績		
	利用延べ日数 (% - 前年比)	(うち体験)	入居者数
令和2年4月	180 (100%)	—	6
5月	186 (103%)	—	6
6月	180 (101%)	—	6
7月	186 (100%)	—	6
8月	186 (100%)	—	6
9月	180 (100%)	—	6
10月	183 (99%)	—	6
11月	152 (84%)	—	6
12月	175 (95%)	—	6
令和3年1月	186 (101%)	—	6
2月	167 (99%)	—	6
3月	186 (100%)	—	6
合計	2,147 (98%)	—	(平均 6)

今年度も入退去なく、年間を通して定員（6名）確保。

11月に入居者1名が入院したことにより利用日数としては前年比で微減となったが、概ね最大のサービス提供となった。従来のサービス管理責任者は3月末で退職した。

施設運営の収支について、年間収支で発生した105,079円は、修繕引当金として翌年度以降の支出に備えることとした。

3. 法人運営

1) 概況

- 2年連続の経常黒字。経常利益率4%。
- 新型コロナウイルスの感染防止対策として、来訪者全員の検温、手指消毒、館内消毒、シフト通所などを実施し、今のところ施設から感染者は発生していない。
- 就B生産活動事業において販売機会が激減し、売上が大幅に減少したが、持続化給付金を充てがい、販促目的の設備投資と従来どおりの工賃支給ができた。
- 定期総会は書面表決にて全会員から合意を得て「みなし総会」が成立した。

2) 総会の開催

○ 通常総会

書面表決： 令和2年6月11日まで返信。全会員から合意を得た。

総会開催： 令和2年6月13日（土） 14:00～16:00

※ ただし「みなし総会」成立により不開催。

正会員数： 14名

回答者数： 14名（全会員が全議案に合意した）

○ 臨時総会 — 実施なし

3) 役員体制・・・計4名

（令和3年3月31日現在）

理事長 （1名） 竹樋秀康

理事 （1名） 井上良則

理事 （1名） 坂下美渉

監事 （1名） 地主雅史

※ 下記2名の理事について、理事会にて辞任の承認を行った。

村田久美子 （令和2年9月19日まで）

井上良則 （令和3年3月31日まで）

4) 職員体制・・・計8名

（2021年3月31日現在）

フルタイム4名、パート3名、アルバイト1名

5) 事業所・・・2事業所

（2021年3月31日現在）

○ 工房すぴか （就労継続支援B型事業所） 宮城野区新田1丁目

○ グループホームすばる （介護サービス包括型共同生活事業） 宮城野区新田3丁目